

9 10 日本学生支援機構奨学金 (貸与型)

日本学生支援機構奨学金（貸与）は、経済的理由により修学困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を貸与します。卒業後に返還する義務があります。

採用の種類

予約採用 P10~	定期採用 P11~	緊急・応急採用
入学前に申し込み、採用候補者決定通知を受け取られている方対象	新たに貸与を希望する学生 (新規で申込をする学生) 対象	主たる家計支持者の病気、死亡、自然災害等で家計急変した人対象

奨学金の種類

	第一種奨学金 (無利子)		第二種奨学金 (有利子)		入学時特別増額貸与奨学金 (有利子)
	毎月1回振込		毎月1回振込		振込は1回のみ
	1~2年生	3~4年生	1~4年生		新入生のみ (編入生含)
学部	自宅 20,000円 30,000円 40,000円 54,000円※ から選択	自宅 30,000円 54,000円※ から選択	20,000円 40,000円 60,000円	30,000円 50,000円 70,000円	
	自宅外 20,000円 30,000円 40,000円 50,000円 54,000円※ 64,000円※ から選択	自宅外 30,000円 54,000円 64,000円※ から選択	80,000円 100,000円 120,000円※	90,000円 110,000円 から選択	
大学院	博士前期 50,000円 88,000円 から選択		50,000円 100,000円 150,000円	80,000円 130,000円 から選択	
	博士後期 80,000円 122,000円 から選択				

※申込時における家計支持者の年収が一定額以上の方は、区分の最高月額以外の月額から選択することになります。

貸与期間

貸与開始月から最短卒業予定年月まで。最長48ヶ月です。

■緊急（第一種）・応急（第二種）採用について

主たる家計支持者の破産・病気・死亡、火災・風水害の災害等により家計が急変し修学が困難になった場合、随時相談のうえ申請することができます。随時受付を行っていますので、希望者は学生課まで問い合わせてください。家計が急変してから12ヶ月以内に申し込む必要がありますので注意してください。

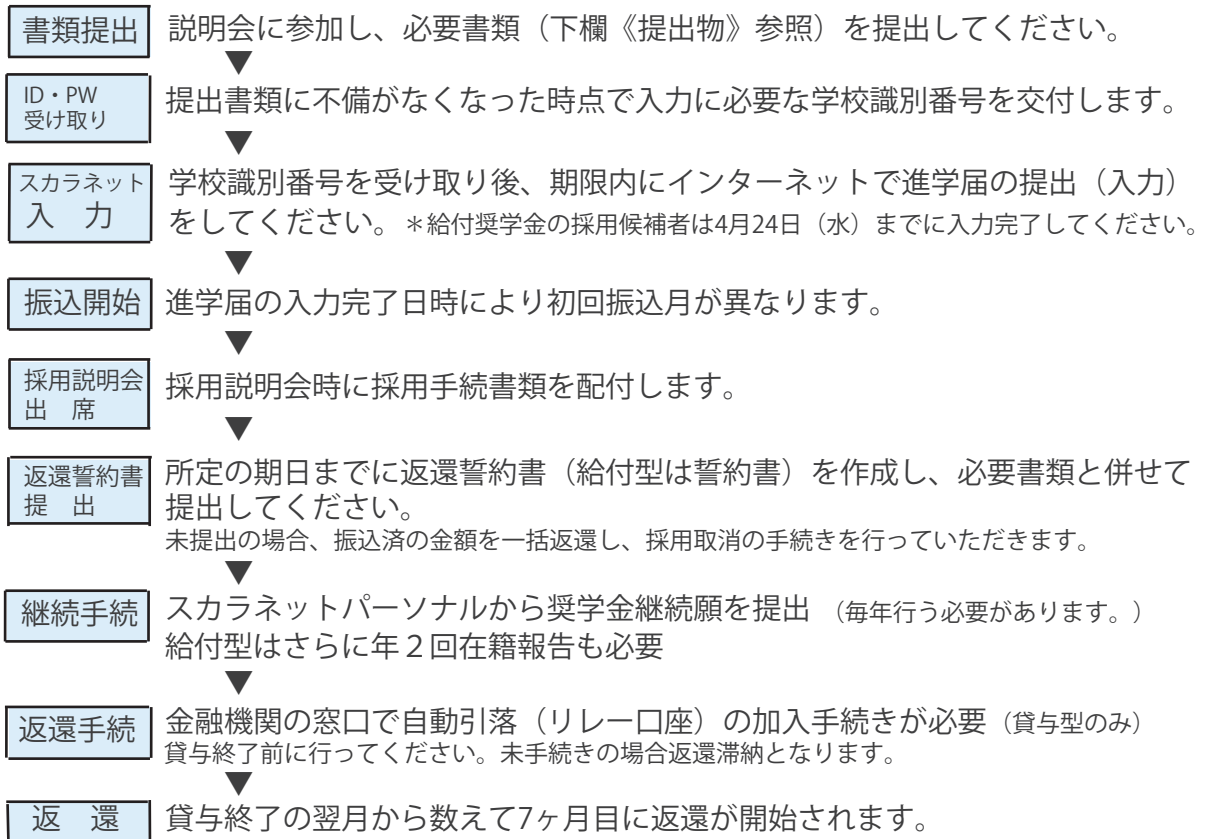
*学力基準、家計基準については定期採用と同じです。

9 10 11 C.日本学生支援機構奨学金 (貸与型・給付型)

予約採用 手続きの流れ

【入学前に「平成31年度大学等採用候補者決定通知」を受け取られている方対象】

採用候補者決定時に配付された「平成31年度大学等奨学生採用候補者の皆さんへ」も再度確認してください。



《提出物》

全員

- 平成31年度大学等採用候補者決定通知（進学先提出用）

該当者のみ

【入学時特別増額貸与奨学金（日本政策金融公庫の手続必要）と記載がある方】

- 日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことについて（申告）
- 日本政策金融公庫の『国の教育ローン』借入申込書（お客さま控え）のコピー
- 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
- 【給付奨学金採用候補者で自宅外通学の方】
家計支持者と別住所であると確認できる書類（住民票,本人名義の賃貸借契約書等）のコピー

この通知は、進学後、進学先へ学校への提出が必要で、紛失しないよう大切に保管してください。

平成31年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

平成30年10月16日

登録番号	9999991-100-00999	10 出	交付書種コード=F
学 年 等	3 年	出	
出 発 地 区	A00001		
氏 名	学校用 見本 「氏」の「姓」		
	99999901	93999999	

独立行政法人日本学生支援機構

1. 給付奨学金について

給付	<input checked="" type="radio"/>
期間	月給 進学先の奨学金-進学制度による 一時金 240,000円

2. 貸与奨学金について

	第一種奨学金 (給付型)	第二種奨学金 (貸付型)	入学時特別増額貸与奨学金 (貸付型)
給付	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
返済月数	返済月数特別 可	—	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込 不実
中心内容	返済月数特別 対象	—	一時金 500,000円
返済方法	返済月数特別 対象	—	学費返済方式
返済制度	返済月数特別 対象	—	借付返済方式
返済方法	返済月数特別 対象	—	借付返済方式

※1 上記「給付」欄の「○」は貸付奨学金として貸付、「—」は貸付奨学金となっていないことを要します。

※2 上記の「国の教育ローン」は、申込時審査に合格し、奨学金に併せて「教育ローン」に申し込みを行うことができます。「教育ローン」の申込により内債が成立し、その額は変更できない等の制限があります。詳細は「採用候補者のみ」にてご確認ください。

※3 第一種奨学金（給付型）は、進学先が特別奨励金制度に適用され、返済月数特別の対象となる場合があります。奨学金申込書の申込人により内債制度があり、利用可否を「給付」欄に記載しています。「返済月数特別 可」となっている場合は、申込時の返済内容が「返済月数」となっていますが「進学先」の提出時に「返済月数特別」の欄に記入し、変更する必要があります。

（注意事項）

① 採用候補者とならなかった種類の貸与奨学金については、進学先に申込みすることができます。

② 進学先の進学届に記入してください。また、給付奨学金については、進学届の申込みはできません。

③ 全ての奨学金の利用を辞退する場合は、進学届の手続きをしなければなりません。

※ 一部の奨学金の申込書（申込書）に「貸与奨学金」の欄があります。

裏面に記入し、進学先へ学校に提出し、期限内に手続きしてください。

↑ 裏面の本人記入欄も記入して提出してください

9 10 C.日本学生支援機構奨学金 (貸与型)

定期採用 手続きの流れ

【2019年度新たに貸与を希望する学生対象】
(新規もしくは追加で申込をする学生)

(※変更の可能性有)



※《提出物》

- ① スカラネット下書き用紙
- ② 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書
- ③ 年収見込証明書等（家計支持者等が2018年1月以降に転・退職された場合）
- ④ 成績証明書（成績表でも可）
- ⑤ マイナンバーに関する書類
- ⑥ その他必要書類

*詳しくは、願書に同封されている「提出書類について」を確認してください。

(注意事項) 次の事項に該当する学生は出願することができません。

- ・ 出願希望年度に留年した者
- ・ 休学中または休学を希望している者
- ・ 留年のまま休学し、復学した者
- ・ 外国人留学生

■ 申込資格

本学に在学している正規生で、以下の学力基準および家計基準を満たしている人。

I. 学力基準

		第一種奨学金		第二種奨学金	
新生	成績基準	高等学校における評定平均値が3.5以上		特に数値による基準はなし	
2 年 次 以 上	成績基準	(優+良)の単位数×0.7≥可の単位数		特に数値による基準はなし	
		本学で修得した前年度までの成績で審査します。			
	修得単位基準	以下の単位数を修得していること		以下の単位数を修得していること	
		2年次	30単位以上	2年次	30単位以上
3年次		60単位以上	3年次	60単位以上	
	4年次	90単位以上	4年次	90単位以上	

* 調査書の評定平均値が3.5に満たない場合でも高校2・3年の通知表の評定平均値が3.5を満たしていれば出願することができます。

* 2年次以上の学力基準は卒業要件単位が対象です。資格取得科目の単位数は含みません。

II. 家計基準

- ・ 家計支持者とその他家計を支えている者（父母）の年収・所得金額（申込の前年1年分）が対象
大学院は、本人及び配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の年収・所得金額が対象

【年収・所得の上限額（4人世帯・本人自宅の目安）】

	第一種奨学金		第二種奨学金		併用貸与	
	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯	給与所得の世帯	給与所得以外の世帯
	私立	私立	私立	私立	私立	私立
大 学	801万円 (747万円)	393万円 (349万円)	1,144万円	736万円	749万円	350万円
大学院 博士前期課程	299万円		536万円		284万円	
大学院 博士後期課程	340万円		718万円		299万円	

- ・ 表の「年収・所得の上限額」はあくまで目安です。第一種のカッコ内の金額は、最高月額を貸与する際の基準額です。

■ 入学時特別増額貸与奨学金（有利子貸与）について

入学時または編入学時のみの一時金、有利子。入学時特別増額貸与奨学金のみの申込はできません。

希望者は、必ず第一種奨学金または第二種奨学金とあわせて申込みます。

【貸与金額】 100,000・200,000・300,000・400,000・500,000円から選択

【申込条件】 第一種奨学金または第二種奨学金の申込者で以下の条件のいずれかを満たす者。

- ① 奨学金申込時における認定所得金額が0円以下になる者。
- ② ①以外の者で、「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことについて（申告）」（所定用紙）を提出した者。（日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を申し込み、申し込み要件を満たしたうえで、審査の結果、融資されなかった場合のみ申し込みをすることができます。）

■編入生の継続採用について

以下の①②を満たしている場合は、編入学後に、所定の書類を提出すると第二種奨学生として採用されます。

- ①短大・高専・専修学校（専門課程）で機構の奨学生であり、平成30年度に卒業していること
- ②編入学前の学校にて、奨学金の「返還誓約書」を提出していること

「日本学生支援機構 第二種奨学金 編入継続手続きについて（ご案内）」により確認のうえ、「編入学継続奨学金申込書」を提出してください。

■継続手続きについて

日本学生支援機構奨学金は、次年度以降も継続して奨学金を受けるときには、毎年12～1月頃にスカラネットパーソナルより継続願の入力が必要です。入力を怠ると「廃止」となり次年度から奨学金を受けることができなくなります。継続願入力後、学年末の成績により適格認定を行います。留年の場合、「廃止」または「停止」の処置がとられます。

■返還に関する手続き

最終学年（卒業年次）の10月頃に、返還に関する説明会を行います。

「貸与奨学金返還確認票」「返還のてびき」「リレー口座加入申込書」を配付し、指定された期日までにリレー口座（奨学金を返還していくために設定する引落口座）の加入手続きをしてください。

以下の返還例を、参考にしてください。

第一種奨学金の場合（貸与月数48ヶ月（貸与始期4月））（単位：円）

区分	貸与月額	貸与総額	返還総額	返還月賦額	返還期間
自宅	54,000	2,592,000	2,592,000	14,400	180回（15年）
自宅外	64,000	3,072,000	3,072,000	14,222	216回（18年）

第二種奨学金の場合（貸与月数48ヶ月（貸与始期4月）利率3%）（単位：円）

貸与月額	貸与総額	返還総額(元本+利息)	返還月賦額	返還回数(期間)
30,000	1,440,000	1,761,917	11,293	156回（13年）
50,000	2,400,000	3,018,568	16,769	180回（15年）
80,000	3,840,000	5,167,586	21,531	240回（20年）
100,000	4,800,000	6,459,510	26,914	240回（20年）
120,000	5,760,000	7,751,445	32,297	240回（20年）

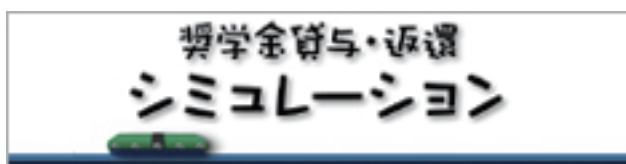
※第二種奨学金については、年3%（上限）で貸与されたものと仮定して計算しています。

※奨学金申込時に①利率固定方式（貸与終了時に決定する利率を返還完了まで適用）②利率見直し方式（返還期間中おおむね5年毎に見直される利率を適用）のうちから利率の算定方法を選択します。

※返還金を延滞すると延滞金が課せられ、個人信用情報機関への登録、強制執行に至る法的手続がとられます。

奨学金貸与・返還シュミレーション

日本学生支援機構Webサイトの「奨学金貸与・返還シュミレーション」から奨学金貸与額別の返還等の試算ができます。奨学金を申し込む前に、貸与の総額や将来の返還額等を試算し、返還計画の参考にしてください。



<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

11 日本学生支援機構奨学金（給付型）

■概要

平成30年度より始まった日本学生支援機構の新制度奨学金です。高等学校等で優れた成績でありながら、経済的理由により修学困難な学生に対し、大学等への進学を後押しすることを目的とするものです。

■申込資格

高校で高い学習成績を収めており、住民税非課税世帯

または

社会的養護を必要とする人

（※社会的養護を必要とする人…18歳時点で児童養護施設等や里親のもとで養育されている（いた）人）

■給付月額

私立大学 学部生	自宅通学	30,000円
	自宅外通学	40,000円

■給付期間

原則、最短卒業予定年月まで。
（7月と10月に在籍報告と年1回継続願の提出が必要。
毎年、成績・収入について審査があります。）

■申込手順

在籍する（した）高校で申込をしてください。

「給付型奨学金採用候補者決定通知」をお持ちの方は入学後に決定通知を持参のうえ、予約説明会に参加して入力に必要な学校識別番号を受け取り、期日までにインターネットによる入力を行ってください。

（※2018年度は、新規申込は高校での予約採用のみの実施でしたが、今後変更の可能性あります。）

■奨学金以外の経済的支援制度について

【国の教育ローン（日本政策金融公庫）】

奨学金ではなく、学費等の教育資金を保護者に貸付する制度です。審査により融資を受けられない場合があります。

《融資額》 学生1人につき350万円以内（1年分をまとめて受け入れます）

《返済期間》 15年以内

《利率》 年1.76%（固定金利）

詳しくは、日本政策金融公庫WEBサイトまたは、教育ローンコールセンターへお問い合わせください。

○日本政策金融公庫 国の教育ローンWEBサイト

<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

○教育ローンコールセンター

0570-008656（月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00）